

畜産みやぎ

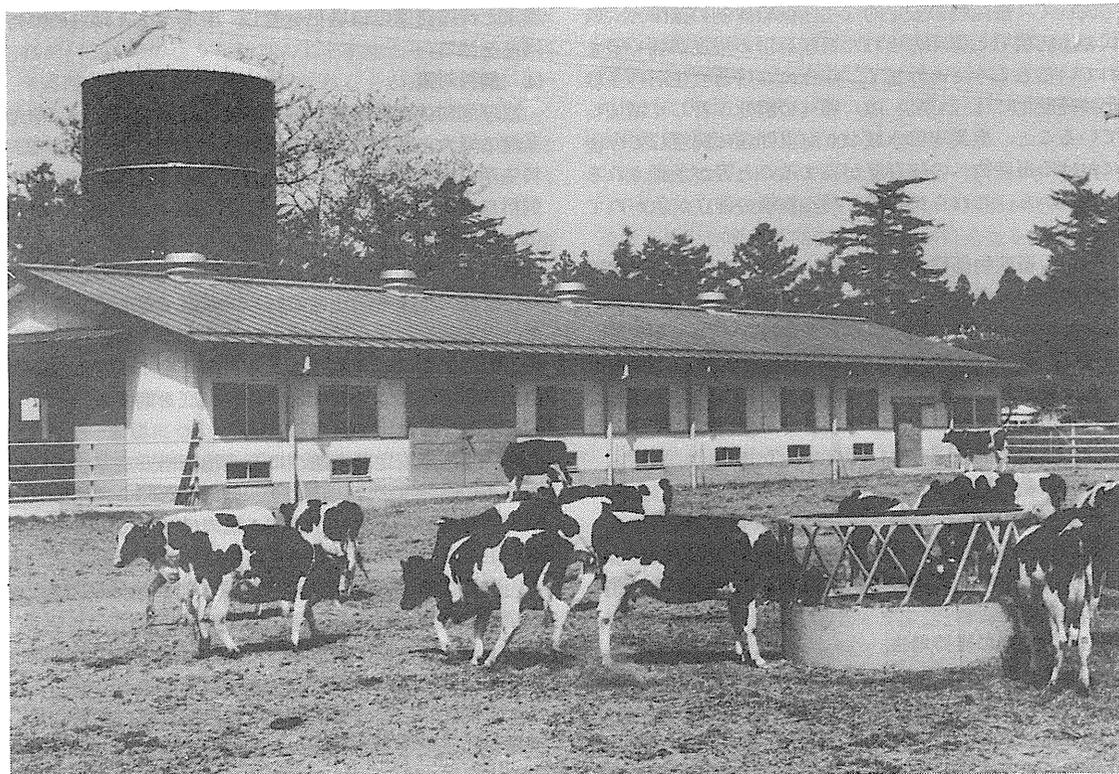
題字
宮城県知事 山本 壮一郎

発行所
仙台市上杉一丁目2番16号
法政宮城県畜産会
電話 (62-9180)

編集発行人 大石 武一

定価 1部50円

印刷所 KK東北プリント



娘牛検定用牛舎
(宮城県畜産試験場)

- 竣工年月 昭和51年3月
- 事業名 優良乳用種雄牛選抜事業
- 収容頭数 30頭
- 施設及機械器具 気密サイロ、バルククーラー、
バークリーナー、パイプライン
ミルクカー、自動乳量記録装置他

もくじ

本県の畜産振興対策について…… 2
 畜産特別対策事業について…… 3
 公共育成牧場の整備が補助事業とし
 て制度化されました…… 4
 畜産団体紹介…… 5
 畜産物の市況…… 5
 ホールクロップサイレージの調整…… 6
 宮城県畜産会本年度事業の概要…… 7
 大洋州の畜産事情について(その3)…… 8
 人の動き……10

本県の畜産振興対策について

宮城県畜産課長 松本 渡

本県の畜産は、稲作に次ぐ主要な基幹作物として、順調に成長発展してきており、我国の食糧基地の一つとして重要な役割を担っております。

従って、畜産物の安定的な生産供給体制の確保と、県民の生活環境と調和のとれた畜産経営の推進が強く望まれているところであります。昨今における食生活の多様化、高度化に伴って乳、肉、卵への需要が著しく増加していること、漁業専管水域 200 海里問題に関連して今後における畜産物への依存度が高まること等が予測されることから、これらに対応し得る施策の確立が急がれております。

しかし畜産物価格の不安定性、畜産経営用地の取得難後継者問題、畜産環境汚染等、解決を迫られる多くの問題をかかえている状況下におきまして、指向する本県の畜産は、畜種ごとの条件、地域の特性を配慮した適地に適合する畜産基盤を総合的に整備し、効率的な生産を図る必要がありますので次の事項を骨子といたしまして健全な畜産の発展を図りたい所存であります。

(1) 複合畜産経営の育成

畜産経営の安定的発展と生産構造の強化を図るため、中規模複合経営農家の育成を主体に段階的規模拡大を推進するとともに、これらの組織化により、地域の一貫体系を確立する。

(2) 家畜生産の維持増強

乳用牛、肉用牛については、飼料生産基盤に立却した飼養方式の促進により、飼料自給率の向上、資源の維持増大と経営基盤の拡大に重点を置き、特に肉用牛等は山林原野の活用を図り可能な限り粗飼料の利用増大を図り少頭数飼育も併せて普及し、底辺の拡大を推進する。

豚については、繁殖多頭グループと一貫生産グループの育成に努め、肉豚の資質向上と安定供給体制を整備する。採卵鶏及びブロイラーについては、需要に応じた計画的生産推進体制の強化を図り、経営の健全化に努める。

(3) 畜産経営環境の保全

畜産経営に起因する環境汚染問題に対応するため、土壌還元を基本とし、適正な処理利用を進める一方、耕種農家と畜産農家の組織化を通じ、環境保全と地力の維持増進を図る。

(4) 飼料対策

濃厚飼料依存度が高い飼料の需給構造を見直し、草地基盤の増大と既存草地の効率の活用、既耕地における飼料生産の増強及び稲ワラ等の有効利用を積極的に進め、飼料自給率の向上に努める。

(5) 家畜衛生対策

飼料安全法の施行に伴って発生が予測される疾病による生産性の低下を防止するため、家畜飼養衛生改善のための抜本的な対策を積極的に進めるとともに家畜畜産物衛生指導協会の充実強化による自衛防疫体制を推進し家畜伝染病の発生と、まん延防止に徹底を期する。

(6) 家畜生産物価格安定対策

肉用牛価格安定基金並びに畜産物価格安定基金(肉牛肉豚)の両制度の充実により、価格低落時の生産農家の損失補償機能を強化し、鶏卵、鶏肉についても、現行価格安定制度への加入を促進し再生産体制を確保する。また肉畜及び生乳の安定生産と経営の体質強化を図るため、畜産経営改善特別資金融通事業を指導する。

以上畜産課としての基本的あるいは重点的な事項について申し述べましたが、これらの施策を強化推進するためには関係諸機関のご理解とご協力をお願いし、今後とも密接な連けいをとりながら各事業を推進してまいる所存ですのでよろしくお願いする次第です。

飼料は  みのり

採卵鶏用配合飼料
ブロイラー用配合飼料
肉牛用配合飼料
乳牛用配合飼料

北日本飼料株式会社

石巻市川口町3丁目2番8号
TEL 石巻 02252 (5) 4171~4

動物用薬品器材のことなら 古い伝統
と信頼のある東北獣医にご用命下さい

本社 仙台市上杉3丁目3-8

東北獣医薬品株式会社

TEL ☎ 7330・7338・7339

仙北営業所 登米郡迫町佐沼萩洗1

02202 (2) 2278~9

山形営業所 山形市小石川四丁目9~24

0236 (23) 9909・9900

古川営業所 古川市中里三丁目3-32

02292 (3) 6266・6267

畜産特別対策事業について

宮城県畜産課

畜産経営は49年の所謂畜産危機の後遺症が長びき、生産減少が続いていたが、最近漸く飼料価格や畜産物価格も安定化し、生産も回復の方向にあり、一方畜産物消費は景気回復の遅れから、かつてのような伸びはみられなくなっているものの、畜産をめぐる情勢は大きく改善されている。このような時期にこそ畜産の生産構造の改善や畜産経営の安定対策を強化することが必要であるということで、このたび畜産振興事業団の助成事業として、総額145億の予算で次の畜産特別対策事業が実施されることに決定された。以下その概要についてお知らせする。

1 畜産経営改善資金特別融通助成事業

畜産経営は最近漸く改善されつつあるものの、なお畜産危機当時の赤字を解消するまでには至っておらず、まだ相当の負債を残しているため、これに対して低利資金の融通を行うこととしたのである。

※融資対象は。

酪農、肉用牛、養豚(肉豚のみで繁殖豚は対象外)の三つで、酪農については酪農近代化計画市町村、肉用牛は肉用牛生産振興地域が知事が認める地域、養豚は知事が適当と認める地域で、それぞれの経営を営む個人又は農協、農事組合等の法人とされている。

※融資条件は。

基準金利を9.0%として、4.0%の利子補給を行い、末端借入者5%の金利とし、償還は元金均等の5年償還となっているが、但し、酪農及び肉用牛繁殖めす牛経営については1年の据置を認めることとしている。

※貸付額は。

借入申込時の近代化資金、農林漁業資金等制度資金以外の一般資金借入残高と、現在の飼養頭数に一定の単価を掛けた金額のいずれか低い額の範囲内としている。

この1頭当り単価は

乳用めす牛(概ね16カ月以上)	15万円
肉専用種繁殖めす牛	10万円
〃 肥育牛	20万円

乳用種肥育牛 10万円

〃 肥育素牛(乳雄8カ月令まで) 5万円

肥育豚(30kg以上) 3万円

従って資金融資に当たっては各個別経営毎の資金状況を調査する必要があるため、各融資機関においては予めその準備をお願いしたい。

※融資方法は。

これらの事業は畜産経営の指導事業と一体化する必要があるところから、中央畜産会が畜産振興事業団から助成を受けて、利子補給するための基金を設け、県信連等にその事務を委託し、直接生産農家に融資する農協、銀行等の融資機関に利子補給する仕組みとなっており、更にこれに併行して貸付者には、県畜産会や農業金融団体が経営管理指導を行うこととしている。

借入申込みは本年の7月31日まで、貸付は8月31日までとなっているが、融資事務取扱いの細部が近々きまるので6月上旬頃に各関係団体と説明打合会を開催し、事務を進めることとしている。

2 子牛生産奨励事業

増大する牛肉需要に対応して肉用牛繁殖経営の維持増強を図るため、繁殖めす牛を保留し、子牛生産を向上させることを目的として奨励金を交付する事業である。

※事業内容は。

農協等の指導により生産者が繁殖めす牛の飼養計画書を作成し、それにもとづいて、その牛を1年間継続飼育し子牛を生産して4カ月以上育成した場合に1頭1万円を補助することとしている。この場合51年4月1日から52年3月31日までの間に生産子牛が4カ月育成され、その母牛が保留されていることが確認されれば対象となるが、本年4月以前に生まれている子牛でも該当し、又自家保留でも、販売されても対象となる。

なお補助対象地域は、肉用牛生産振興地域内となっており、事業を行う団体は、県肉用牛価格安定基金協会が予定されているが、この事業開始に当たっての繁殖牛の飼養計画作成は7月1日となると予定している。

3 肉用牛肥育施設近代化促進事業

農協等が主として乳用雄牛の集団肥育施設(概ね50頭規模)を設置する場合に畜産振興事業団が1/2を補助するもので、52年度限りの事業となっている。

ゆたかな畜産経営 くみあい配合飼料



宮城県経済連
宮城県くみあい飼料株式会社
東北くみあい飼料株式会社

畜産公害を追放する

家畜糞尿処理工事 畜舎工事
さく井工事
ポンプ工事 設計・施工
水処理工事

株式会社 北辰技術

仙台市鉄砲町18番地
電話 (0222) (93)2461

4 乳用雄子牛肉資源確保対策事業

乳用雄子牛の利用促進を図るため、初生牛の肥育仕向率が全国で一定割合(80%程度)を下回るようになった場合に1頭当たり5千円を助成して乳用雄肥育の維持安定させることを目的としている事業で、農協等の団体が乳雄牛を哺育育成した場合に対象とされる。(肉畜係 星)

公共育成牧場の整備 が補助事業として 制度化されました

宮城県畜産課

はじめに

公共育成牧場は、外国ではあまり例がみられない日本独自のものとして乳牛や肉用牛経営のうち育成部門を専門的に分担し、優良な後継牛の供給や、農家の労力・経済負担の軽減あるいは経営規模の拡大などを通してそれぞれ地域の畜産振興に大きく寄与してまいりました。

本県においては、昭和39年以降昭和51年度まで55ヶ所の公共営放牧場が建設されましたが、約40%に当る23ヶ所が統廃合(育成事業を中止して採草地或いは成牛牧場委託管理方式に切替えたもの)、転用、又は休牧して現在では32牧場が運営されておりますが、今後本県の酪農や肉畜の振興をさらに進めて行くためには、これらの公共営放牧場の機能を強化して地域畜産の中核的存在として育てて行かなければなりません。

幸い昭和52年度から国の施策として公共育成牧場を整備するための補助事業が新しく発足しましたので概要を述べることにいたします。

1 補助事業のあらまし

補助の内容・補助率については、別記構成図のとおりですが、このたびの制度では、公共事業ということから基盤整備に重点をおかれているようです。

先ず草地関係では、草地の拡大と機械の移動を容易に

するための排根線の除去・勾配の修正を行うことや、家畜と草地の管理上道路設定の必要がある場合は、道路の新設・拡巾なども助成の対象とされています。また、開発可能地があつてさらに面積を増やしたい牧場にあつては、もちろん新規の開発ができますし、環境汚染に対してはふん尿処理施設の設置もみとめられています。

次に利用施設関係では、畜舎の改良・新設・スチールサイロ等の施設設置ができるほか、電気や通信施設の導入についても助成される予定です。

2 事業の採択基準

この事業の実施計画にあたっては、次の要件を備えていなければならないものとされています。

- ア 草地面積がおおむね30ヘクタール以上の公共育成牧場であること。
- イ 牧場建設後(完成年度から起算して)5年以上経過していること。
- ウ 10ヘクタール以上の草地造成改良または草地整備改良を計画実施すること。
- エ 全体事業費に占める基盤整備事業費の割合が10分の50以上であること。
- オ この事業を行うことが、新たに牧場を建設するよりも経済効率が高いこと。

3 事業主体

この事業を行う事業主体は、公共育成牧場の管理経営を行う地方公共団体(市町村)又は管理経営を行う者から事業実施の申請若しくは、委託を受けた市町村、農業協同組合とされています。

むすび

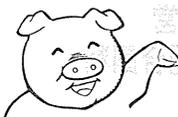
公共育成牧場は、公共性を重視する余り、採算を度外視した予託料を設定している場合も多く、また歴史が浅いことから管理技術・経営手法など前途にはまだまだ解決していかなければならないいろいろの問題がありますが、草地の拡大を図ろうにも開発可能地が少なく現在規模で質的向上を図らなければならない牧場なども開発的整備や牧場施設の整備等、牧場としての働きをフルに発揮できるこれらの施策はまさに旱天の慈雨として期待されます。現在の施設や内容を十分検討し、必要に応じてこの事業の適用を受けられるようお奨めいたします。

酪農協の牛乳!

全酪 牛乳



全国酪農協同組合連合会 (全酪連)
小牛田工場 遠田郡小牛田町牛飼38
TEL 02293-2-221

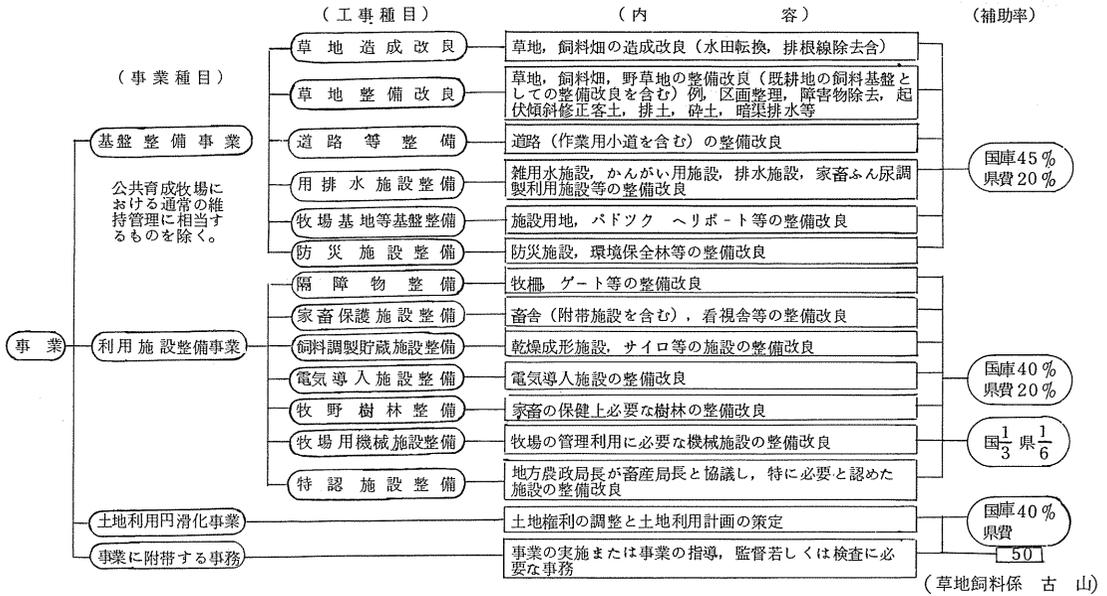


- 臭気の大増減少2~3日
- 飼料効率の向上4~5日
- 抗病性の増強2~3週後



代理店
宮城県登米郡迫町佐沼字上舟丁23番地
株式会社 東和薬品
電話 迫02202 ②3727番

公共育成牧場整備事業の構成図



畜産団体紹介 (13)

団体名 日本種豚登録協会宮城県支部
 代表者 支部長 勝又秀雄
 所在地 〒980 仙台市本町三丁目8~1
 宮城県畜産課内
 電話番号 (63) 2111 内線 733
 会員数 334名
 主な事業 (1) 種豚, 子豚の登録, 検定, 業務等に関すること。
 (2) 登録知識の普及向上に関すること。
 (3) 種豚農家の育成強化に関すること。
 (4) 登録, 登記等に従事する技術者の研修に関すること。
 (5) その目的達成に必要と認められる事業に関すること。

畜産物の市況

種目	規格	単価	価格	摘要	
卵	A級	1 Kg	272円	卸売価格4月平均	
ブロイラー	A級	と体1Kg	349	〃	
豚肉	上	枝肉1Kg	718	〃	
	中	〃	684	〃	
牛肉	和牛メス	上	〃	1,993	〃
	和牛ヌキ	上	〃	2,017	〃
	和牛ヌキ	中	〃	1,649	〃
	乳牛メス	中	〃	1,325	〃
乳牛ヌキ	中	〃	1,238	〃	
和牛子牛		1 頭	261,549	5月10日小牛田市場	
子豚		〃	26,195	5月15日 〃	

卵, ブロイラー, 豚肉, 牛肉価格...県経済連調べ (宮城県)



飼い上手 育て上手は……
 みのたに……で
 動物薬品・獣医器具総代理店
 株式会社 美濃谷

本店 山形市蔵王成沢字町浦491~2 TEL(89)3121
 山形店 山形市蔵王成沢字町浦491~2 TEL(89)3121
 仙台店 仙台市山田字羽黒堂5番216 TEL(49)4306
 鶴岡店 鶴岡市大字布目字東通り57~1 TEL(24)0963
 いわき店 いわき市常磐湯本栄田3 TEL0246(4)0300

こくておいしい大型びん……

森永
 ハイクラウン牛乳

宮酪乳業株式会社

仙台市一番町二丁目4-28 TEL(代)23-9101

<畜産試験場だより>

ホールクロップ サイレージの調製

阿 部 功

1 はじめに

粗飼料の生産にたづさわる人は、良いものをより多く収穫したいと考え努力しているが現実にはなかなか難しい。粗飼料の生産は飼養頭数に見合った絶対量の確保と質の良いものを生産することが要求されるし、限りある経営面積から生産される飼料は、少しでもロスを少なく利用したいため、質の良い養分収量の高い生産利用方式が普及されてきている。

その一つの方法として、サイレージ詰込材料を茎葉、穀実を含めた状態で利用することが試みられている。この方法は従来からとうもろこし等が代表的であるが、他の作物では例が少なく、特に夏作物と冬作物の輪作体系の検討を加味して試験を実施したのでその一部を述べてみたい。

2 試験のやり方(その1)

供試作物

多収穫をねらいとして茎葉の長大な外国稲3品種と対照として陸稲在来種を用いた。

栽培概要

外国稲は、元来、水稻であるが、輪作(前作大麦)との関係もあり、畑地栽培とした。

播種は、昭和51年5月12日で大麦立毛中の畝間に密条播とした。

発芽は良好で、畝間播種のためか鳥害もなく初期生育は各品種ともに良好であった。その後の生育は夏季の低温と日照不足により在来種の一部が稔実したのみで他の品種は稔実に至らなかった。

刈取は播種後153日目に当る10月12日に行い刈取時草丈は、在来種93.0cmに対し106.7~124.0cmに達した。

刈取時の生育状況を示したのが表1である。

表1 刈取時生育状況

区分 品種	草丈 cm	50cm 当株数	茎数	葉数	生草重 Kg/a	風乾 率%	風乾 重 Kg/a	1穂当 り粒数
在来種	93,0	5 0	3,2	3,5	154,0	37,8	58,2	127
G u z e	106,7	5 9	5,5	5,6	220,0	26,5	58,3	-
BHonduras	124,0	6 7	2,8	4,8	225,0	27,5	61,8	-
Cal tos	117,8	4 5	2,0	5,1	220,0	26,8	58,9	-

草丈は、在来種よりもかなり大きく、従って生草重も220.0~225.0kg/aと多収を示した。また風乾率も牧草類に比べて多く風乾収量は58~61kg/a程度となった。

刈取ったものは細断して試験用の小型サイロ(径60cm高さ120cm)に詰込みサイレージ調製した。

添加物は糖密入りプロピオン酸を材料の0.7%添加した。開封は、詰込後85日目の12月15日に行い香味、触感、PH等の品質及び有機酸組成を調査した。

その結果は表2のとおりである。

表2 サイレージの品質

品 種	区 分	PH	品 質		有機酸組成mg/100g				評点
			香味	触感	乳 酸	酢 酸	酪 酸	総 酸	
在 来 種	添 加	3,9	㊶	㊵	2,113	0,712	0,074	2,899	96
		(6 0)	(16)	(20)					
	無添加	4,4	㊸	㊶	1,137	0,437	0,016	1,590	38
		(3 0)	(8)	(0)					
G u z e	添 加	4,1	㊵	㊵	1,864	0,797	0,105	2,766	100
		(6 0)	(20)	(20)					
	無添加	4,8	㊵	㊵	1,244	0,428	0,022	1,694	40
		(0)	(20)	(20)					
BHonduras	添 加	4,0	㊵	㊵	2,091	0,662	0,083	2,836	100
		(6 0)	(20)	(20)					
	無添加	4,5	㊵	㊵	1,426	0,365	0,021	1,812	63
		(2 3)	(20)	(20)					

(注) PH, 品質欄の上段の数字はサイレージスコアカードの査定で下段の数字は評点である。

サイレージ品質の総合判定は、品種間差はみられず添

牧場用柵には
強く美しくスマートな

東伸製鋼牧柵を!

製造元 東伸製鋼株 仙台営業所
仙台市一番町二丁目7-5 TEL 077053
販売元 塚本商事機械柵東北出張所
仙台市花京院二丁目1 TEL 6207771
代理店 本山振興株式会社
仙台市昭和町6番10号 TEL 646221

システム農業をつくる……/

STAR

●豊富な
アタッチメント



STAR-農機株式会社

仙台出張所 983 仙台市福田町2丁目4-20佐正ビル内
0222-58-7301

加物の有無が品質に大きく影響した。

家畜のし好性は、ホルスタイン去勢牛の採食量で調査したところ、給与初期は添加区の採食量が多く一週間後には添加の有無の差はみられなかったが、全体として添加区のし好性が高いとみられた。

3 試験のやり方(その2)

供試作物

輪作ならびにホールクロップサイレージを前提として冬作物は大麦(ミノリ麦)を用いた。

栽培概要

播種は外国稲刈取時の10月12日に刈取畝間を軽く耕起し密条播した。

発芽、定着は良好で12月中旬に雪腐れ防除のためトップジンM水和剤2,000倍液を散布した。

越冬性も問題なく良好な生育を示し6月10日黄熟期に刈取りサイレージとして調製した。

刈取時の生育状況は表3のとおりである。

表3 刈取時生育状況

品 種	刈取時 草 丈	50cm当 株 数	1株当り 有効茎数	1株当り 茎葉重	1株当り 穂 重	生草重 kg/a	風乾率 %	風乾重 kg/a
ミノリ麦	89.2cm	36株	6.5茎	36.5g	13.4g	295	28.2	83.1

牧草に比較すると草丈は89.2cmと劣るが生草重は295kg/aとやや多くとくに風乾収量は83.1kg/aと多かった。

ホールクロップサイレージの調製は、6月10日刈取時に行い刈取細断したものを試験用小型サイロ(径60cm、高さ120cm)に詰込み調製した。

詰込み時の材料の状況は表4のとおりである。

表4 詰込み時材料の状況

品 種	茎葉重 割 合	穂 重 割 合	1穂当り 粒 数	含水分	細断長
ミノリ麦	78.2%	26.8%	42.9粒	68%	2~3.5cm

含水分は68%で通常の牧草刈取時水分含量よりは少ない。細断はワラ切りカッターで細断し切断長は2~3.5cmと短い。

サイロの開封は貯蔵期間124日後に行い品質について調査を行った。その結果は表5のとおりである。

品質評点は低かったが、PHの配点が低いことにもよる

と考えられる。

家畜のし好性は良好であった。

表5 大麦ホールクロップサイレージの品質

区 分	貯蔵期 間	PH	香味	触感	評点	廃棄部 割 合
添 加 区	124日	4.5	㊟	㊟		12.4%
		23	16	16	55	
無添加区	124日	4.7	㊟	㊟		18.0%
			16	16	35	

4 む す び

裏作(大麦)と表作(外国稲)との輪作は可能であるが、外国稲は現在のところ種子入手が困難なため表作は今後とうもろこしを中心に検討するため52年度から検討中である。

ホールクロップサイレージの調製は、品質、家畜のし好性良く、これから大いに利用していきたい。

(草地飼料部飼料科)

宮城県畜産会 本年度事業の概要

昭和52年度本会事業については去る5月9日開催された第22回定時総会において、事業計画並びに収支予算等について原案通り可決承認されました。本年度は新規として3事業が実施されますが、ほぼ前年度事業を踏襲することとなりましたが、その概要をご紹介しますので関係各位のご指導ご協力を賜わりたくお願い申し上げます。

1 畜産コンサルタント事業

本事業は①個別診断指導事業②生産団地等育成指導事業の2事業に分けられ①の事業については④総合診断指導事業(個別の新規並びに前年度診断農家の再診断)⑤特別診断指導事業(総合資金等制度資金借受け希望農家を対象)⑥高度技術導入等部門診断(ワンポイント診断)の3事業でそれぞれ個別農家を対象とし、②の事業については④中核農業者群育成指導事業(グループを対象)

三 鶏糞 無臭乾燥機 SD-100
 菱 牛糞 無臭乾燥機 SD-400
 SD-700

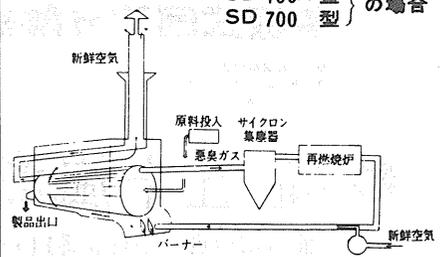
三菱機器販売(株) 仙台支社

仙台市扇町五丁目1-3

LET(0222) 94-3281(代)

無臭乾燥機の原理

SD 100K 型 } の場合
 SD 700 型 }



◎共同利用施設等診断指導(共同経営体を対象)の2事業でそれぞれ集団を対象としています。この他本年度新規事業として新畜産団地特別診断指導事業(県で指定する新畜産団地指定地区を対象)が実施されることとなりました。

その他診断事業に附帯する事業として講習会、指導員研修会、診断班検討会、優良畜産技術発表会等が実施されますが、診断指導事業は何れも農家、市町村、農協等の要請(申込み)により実施致しますので最寄の家畜保健衛生所経由のうえ申し込んで下さい。

なお本年度各事業の実施予定件数は次のとおりです。

事業名 畜種別	個別診断指導事業					畜産技術改良中核農家家群育成事業	共同利用施設等診断事業	新畜産団地特別診断指導事業
	新規	再診断	特別診断	高度技術	計			
酪農	事例15	事例5	事例1	事例12	事例33	事例4	事例1	事例1
肉用牛	15	8	1	14	38	5	1	1
養豚	15	6		12	33	5		1
養鶏	5	1		2	8	1		
計	50	20	2	40	112	15	2	3

2 一般指導事業

(1) 牧草増産技術浸透事業の開催

牧野及び既耕地の牧草栽培技術の浸透を図るため、草地の肥培管理技術と利用について巡回指導を実施するとともに管理技術の優れた草地については全国草地コンクール事業へ参加する。

(2) 畜産機械器具展示会の開催

草地管利用並びに家畜ふん尿処理機械器具展示会を開催する。

(3) 食肉供給予測調査事業(日本食肉協議会委託事業)

(a) 肉畜出荷動向協議会の開催

肉畜需給の動向に即応した計画生産および出荷を図るための本協議会を開催する。

(b) 食肉需給安定推進協議会の開催

食肉需給の見通し等について、生産者及び関係者をもって構成する本協議会を開催する。

(c) 肉用牛の種付動向調査

肉用牛の生産動向把握のための種付動向調査を実施する。

(4) 畜産経営改善特別指導事業

畜産経営改善資金借受け農家に対する調査、指導を実施する。

(5) 草地等効率利用促進事業(東北農政局委託事業)

草地を主体とする地域(金成町、栗駒町)の畜産農家の経営調査を実施する。

(6) 仙台牛共進会の開催

仙台牛 150頭(黒和去勢80,黒和雌80,ホルスタイン去勢80,福和10頭)の出品による第17回仙台牛共進会を開催する。

(7) 農村青少年等畜産技術留学研修事業

畜産農家の後継者の育成を図るための先進農家へ1年間派遣する(月7,000円の手当を支給する。)

その他畜産みやぎの発刊、指導資料並びに刊行物の作成配布等を行い、指導業務の円滑化と畜産農家の経営の安定合理化に資する。

大洋州の畜産事情

について(その3)

菅原和宣

1. オーストラリアの食肉産業の発展過程

オーストラリア大陸に初めて家畜が導入されたのは約180年前9頭の牛と44頭の緬山羊をキャプテンクックがつれてきたのが初まりで、その後自然に増殖し1880年には牛750万頭、緬山羊6,000万頭となった。そして11年前の1,966年には牛1,800万頭、緬羊15,800万頭と著しい伸びを示し現在は牛3,200万頭(内10%は乳用牛)と増えた反面、羊毛需要の減少に伴い緬羊頭数15,300万頭に減少している。

緬羊の肉は羊毛の副産物で肉の安定を図るうえにおいて羊毛のマーケットを安定させることが必要とのことでその対策に苦慮している様子である。

一方牛は日本を含めた世界各国の牛肉需要の増大と潜在的な条件(土地、環境)により増頭されたが、石油シ

画期的な家畜ふん尿処理用

めづまりのない

多板式固液分離機

- 生ふん脱水の決定版
- 公害防止に貢献
- 省力化に威力



株式会社 五十嵐商会

仙台市中央三丁目5番14号

TCM東洋キートン



糞尿処理工程のあらゆる局面で活躍。畜産農家の近代化に作業の省力化に大きく貢献します。豊富なアタッチメント。

TCM東洋運搬機株式会社

983 仙台市日の出町3丁目9-35
電話 0222-95-5517

ショック以来日本をはじめとする大手輸入国の輸入制限等により輸出量も減少したため、オーストラリアの肉牛飼養農家は大打撃を受けた。特に日本のマーケットを対象に肉質の改良を主眼とした肥育方式(フィードロット)を取り入れたが、脂肪が厚く売れずストック分をどこに仕向けるか問題となり、そのため日本人にあった肥育方式は取りやめたが今後日本の要求次第でいかにでも出来ると話していた。

オーストラリアの牛は従来英国系の牛であったが、耐熱性、耐虫性(吸血混虫)に強いということでアジア系(ブラーマン種)が導入され、その後シャロレー種等ヨーロッパの牛の導入により改良が進められ現在に至っているがその種類は多く33種にも及ぶそうである。

食肉牛の交配は雑種交配が盛んに取り入れられその交配は自然交配が主であるが、最近血統を重視し人工授精が実施されるようになっていながらあまり普及されていない現状である。

なお肉牛の主体はヘレフォード種で他にアングス、ショートホン、シャロレー種等である。

2. オーストラリアミートボード

オーストラリアの食肉流通の総本山であるオーストラリアミートボードは1936年に民間の生産者に対するサービス機関として設立され、1964年まで食肉輸出に関する活動が主であったがその後改組され輸出のみでなく、家畜全般の取扱い、国内民間に対するサービス機関として幅広く活動しているが、その業務は①市場調査 ②販売促進、③技術援助、④消費者教育等の他研究機関、に対する助成等である。

ミートボードは各界より選出された10名の委員によって運営されているがその構成は次のとおりである。

- 会長 1名(何れの産業にも属さない中立代表)
- 生産者代表 6名
- 輸出業者代表 2名
- 政府代表 1名

各委員は農林大臣より任命されその任期は3年で政策は各委員によって決定されている。

ボードの現在のスタッフは100名位で国内全土で活動しているほか、駐在員4名をニューヨーク、ロンドン、テヘランそして東京に派遣し世界各地の情報の収集に当

り連邦政府に対して政策上のアドバイスを行っているほか、市場の新規開拓による輸出量の拡大を図っている。

なおミートボードにはいくつかの権限があるがその一つとして食肉輸出業者に対して許可を与えることで、ライセンスを認められた業者以外は輸出不可能で、現在ライセンスを持っている輸出業者は200位でその殆んどの業者は日本への輸出経験者である。

ミートボードの年間の収入総額は約300万ドルでその収入は牛1頭当り30セント、綿羊3セント(と殺から枝肉にするまでの手数料は1ポンド当り4.5セント)の他研究所の収入等が財源になっており政府援助は全然ないとのことである。

3. ミートボードの改組計画

日本大使館の山下参事官の説明によると、最近ミートボードの機能を十分果していないため機構改革し、オーストラリア畜産公社に変わるとのことである。

名称	オーストラリアミートライブコーポレーション	
役員構成	総裁(常勤)	1名
	生産者代表	4名
	学識経験者	3名
	政府代表	1名(食肉担当局長)

(輸出業者の代表が入ってないと反対している)

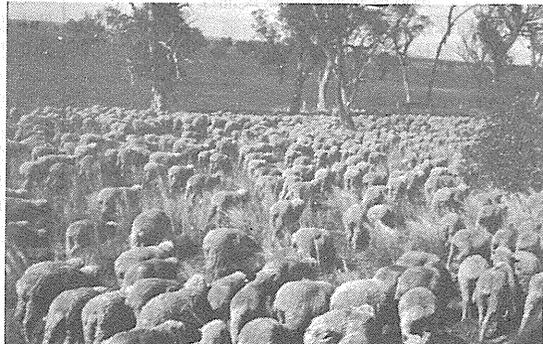
事業としては対象品目を拡大し、牛、羊肉の外豚肉、活牛等も扱うことにしている。

また輸出規制権限についても、特定マーケットに対する輸出規制、輸出最低価格、輸出価格の審査、輸出船積の検査等が権限を強めることとしている。

以上がシンクレヤ大臣が業界に提示したもので、1977年2月~3月議会に上提し、7月の新年度より変る可能性が強いと言っていた。

4. 綿羊農場(複合経営)の概要

我々が最初に訪問した農場はニューサウスウェルズ州のリートン町郊外にあるキャフリー農場で、6年前に12,300ドルを投じ買収(土地、建物)したもので、全体の面積は320ha、家畜は綿羊1,000頭、肉牛120頭を飼養する外米、麦の穀物生産を行う複合経営農場で、労働力は1.5人(父、長男)年間粗収入64,000ドル、所得は27,000ドルをあげている。





いつもフレッシュ!!

明治牛乳


明治乳業

当地域の一般的な作付体系は水稲→麦→牧草の3年輪作で、当農場も同じ作付体系をとっている。

水稲の収量は10a当り500~700kg(2毛作)あげているが、年間降雨量が400ミリと少いため灌漑水路が整備され、灌漑水活用による水稲作付が増加しているそうである。

なお生産者米価はトン当り95ドル(消費者米価kg当り60セント)で、最近の米価の安定により穀物生産に移行する傾向にあると云っていた。

5. 肉牛(フィードロット)農場の概要



ボーン農場の総面積は680haでその飼育方法は、他牧場で生産された子牛を預り一定の委託料を受け肥育し預託者に返すと云ういわゆる委託肥育農場で、オーストラリアでも数少ないフィードロット農場である。労力は2人で肉牛のほか、馬(コーターホース種)、小麦等も生産しているがその肥育方式は次のとおりです。

区 分	国内消費用	輸 出 用
肥育開始時体重	270 kg	360-450 kg
終了(出荷時)体重	385 kg	500-590 kg
〃 月令	12ヶ月	18ヶ月
1日当り増体量	1.130 g	1.360 g

給与飼料は小麦、大麦、サイレージ(エン麦)が主でその配合割合は小麦40%、大麦40%、サイレージ20%で自由採食させている。

穀物の購入価格はトン当り小麦87ドル、大麦80ドル、サイレージDMトン当り30ドルとなっている。

委託料は飼育に要する原価(飼料費等)と労働費を加え1日1頭当りおよそ1ドル(飼料代80セント、労働費20セント)となっている。

預託頭数は多い時で3,500頭以上となった時もあったが、日本を含めた食肉輸入制限、食肉需要(上物)の減少により委託する人が少なく、現在は1,500頭程度で収容頭数の半分にも満たない現況である。

管理はおおまかでその粗放さが目についたが、ただ増体量が良いのにはびっくりした。

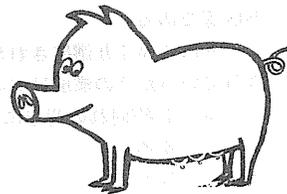
肉牛の種類はヘレフォード種が90%で、アンガス種は若干飼育されておったが質の悪いものがかなり見受けられたが若い経営主の経営意欲の減退が印象的であった。

つづく

(筆者は宮城県畜産会畜産コンサルタント補)

住所変更

宮城県乳業協会 〒980 仙台市錦町一丁目6-25
宮酪会館内、電話(22)5225



人の動き

宮城県畜産開発公社

5月1日付

新	旧	氏 名
専務理事(4月1日付)	常務理事	佐久間 健一郎
管理部長(〃)		松田 七郎
事業部営業担当	仙北事業所長	今野 斉
〃 機械担当兼建設課長補佐	草地課長補佐	菅原 敏夫
草地課長	仙南事業所長	佐藤 憲次
草地課長補佐	仙北事業所次長	内海 信一
農地整備課長補佐	〃 技師	佐々木 英三
仙北事業所長	企画調整担当	佐々木 嘉三
〃 次長	仙南事業所次長	小川 勝男
〃 〃	農地整備課長補佐	迫 正躬
〃 技師	草地課技師	伊藤 豊秋
仙南事業所長	草地課長	石尾 元成
〃 次長	仙北事業所次長	谷村 重義

「宮城県産黒毛和種子牛の市場性について」は休載しました。